

会 議 録

会 議 名	第20期小金井市公民館企画実行委員の会議 第15回		
事 務 局	公民館東分館		
開 催 日 時	11月6日(金) 午前10時～正午		
開 催 場 所	公民館東分館 家事実習室		
出 席 委 員	大西委員 椎野委員 竹野委員 藤委員 堀田委員 吉田委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	長堀主査 野村主査 杉山非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1)第30期小金井市公民館運営審議会第2回審議会について</p> <p>(2)第47回東京都公民館研究大会第7回企画委員会について</p> <p>(3)その他</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1)事業の計画と報告について</p> <p>(2)その他(次回の日程等)</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1)開催通知(会議次第)</p> <p>(2)第30期小金井市公民館運営審議会第2回審議会の報告</p> <p>(3)市民講座「見定めよう環境シグナル」感想文集</p> <p>(4)成人学校「太宰治の世界」感想文集</p> <p>(5)成人学校「むかしみちを歩く～白丸から氷川～」感想文集</p> <p>(6)成人学校「体験!ジャワ・ガムラン」実施報告</p>		

## 会 議 結 果

〔司会〕 椎野委員

### 1 報告事項

(1)第30期小金井市公民館運営審議会第2回審議会について

長堀主査 ①第7回企画委員会の報告。②企画実行委員の追加委嘱の報告。③(仮称)貫井北町地域センターについて。④各館事業の報告。⑤三者懇談会及び三者合同研修について。⑥各館事業の計画。⑦新委員の抱負。

司 会 質問はありませんか? ないようでしたら、次、お願いします。

(2)第47回東京都公民館研究大会第7回企画委員会について

長堀主査 5会場の説明と参加人数により割り振る旨説明。第4課題別集会では、12月11日(金)午後2時から、東京学芸大学にて最後の打合せを予定。各市に依頼したアンケートは今日にも回答がそろるので、11月20日の企画委員会にて内容を検討し、当日の資料を作成します。

竹野委員 当日の役割については、今月の企画委員会の際に決めるわけですね。

長堀主査 そうです。最終的には12月11日の打合せで確認します。

司 会 他に何かありますか? なければ事業の報告にうつります。

### 2 審議事項

(1)事業の計画と報告について

①高齢者学級「栗の実学級」

長堀主査 火曜会は10月13日「時事問題」に27人、10月27日「現代文学」に29人が参加。11月10日野外研修「奥多摩」には18人参加予定。木曜会は10月8日「マケドニアってどんな国?」が台風のため29日に延期となり33人、10月15日「我がまち」に42人、11月5日「介護のいま」に39人が参加。11月19日野外研修「皇居一般参観」には27人が参加予定。来年度の準備会は、木曜会が1月28日から4回、火曜会が3月9日から3回を予定。

新年度、高齢者学級は新構想を検討中。火曜会は回数を減らし12月に終了、木曜会は自主グループ化に誘導、20回分の部屋を確保するが予算は2回分のみとする、新たに金曜日の学級を新設し、人数制限、欠席制限、年限規制等を導入する、というような構想です。

司 会 基本的に賛成ですが、火曜会にも人数制限を導入すべきだと思います。欠席制限はよいことと思います。年限制限は5年が適切かと考えます。

吉田委員 現在の参加者が火曜会や新しく設置する学級を希望した場合どうするか考えておく必要があります。安易に受け入れると出席率が下がってしまいます。新構想については基本的に賛成です。

大西委員 最初の頃は人数制限があり、近隣の人を優先していたように思います。いまは市内全域から来ていますが、制限するなら地域の人を優先してほしいと思います。

藤委員 地域毎に制限する必要はないと思います。新構想はいいと思います。

竹野委員 自主グループ化はよいことだと思います。核になる人がいるか、今後育っていくかが課題です。地元の老人会も受け皿になればと思いますが、自主グループの運営については不安もあります。

堀田委員 地域毎に制限する案に賛成です。

吉田委員 地域を限定することには反対です。東町の人が他館の事業にも参加しているわけで、東分館だけ制限するわけにはいきません。回数制限、欠席制限だけでよいと思います。あとは抽選で選別するしかないと思います。

長堀主査 地域毎に制限するなら、5館全体でやらないとおかしくなります。いずれにしても、今日のご意見だけにとどめ、次回の企画実行委員の会議にて再度検討したいと思います。その上で、12月3日の木曜会にて発表し、12月10日の最終回を経て、1月からの準備会にて軌道に乗せていきたいと思います。それまで、この件については内部討論にとどめてください。

司 会 わかりました。では、次回改めて検討することとします。

## ②市民講座「見定めよう 環境シグナル」

杉山非常勤 10月24日に全日程を終了しました。当初申込みが少なく、どうなることかと思いましたが、皆様のご協力により各方面に呼びかけていただき、最終的には43人、出席者総数140人という、このテーマに取り組んだ3年間で一番多い結果となりました。全体のタイトルや各回のテーマについては工夫の余地があったかと反省しています。取り上げるテーマを何にするかも含め、来年度の課題にしたいと思います。

司 会 毎回花を飾っていただいた方がいましたが、若干抵抗がありました。

吉田委員 最終回のアーサー・ビナードさんは大変素晴らしい内容でよかったです。分かり易い話し方で身近なテーマを率直に語ってくれる、とても貴重な人だと思いました。

## ③成人大学「新しい刑事裁判制度～裁判員制度」

野村主査 3回終了し、残り2回です。参加者は、1回目と2回目が13人、3回目が9人でした。DVDのドラマ等を活用し、とても分かり易い講座だと好評です。

竹野委員 時間の設定の難しさを改めて感じました。参加者の中に勤めている人は何人いるかわかりませんが、せつかく夜間に実施しても参加が少なく、も

ったいないと思います。現役の勤め人に聞いて欲しいと思いますが、時間の設定が難しいと再確認しました。

吉田委員 内容的には大変有意義だと思います。非常に分かり易いし、役に立つ話が多いので、参加者が少なくもったいないと思いました。

司 会 募集の際工夫の余地はなかったですか？ 勤めている人は市報など読まないのではないかと思います。どうすれば募集情報を伝えられるか、今後の課題だと思います。

#### ④成人学校「小金井の今昔を知ろう 第3弾」

長堀主査 10月10日、全日程を終了しました。参加者総数は32人、延べ出席者数は125人、全回出席者は16人、出席率は78%でした。講師の熱意と我がまちへの愛着が強く伝わる講座でした。それに引っ張られるように受講者の皆さんも熱心に参加され、担当者も背中を押されたように思います。昼休みには講師も含めてみんなで昼食を共にしましたが、そうした雰囲気仲間意識を盛り上げ、全回出席者16人に示されるように講座への定着度を高める結果につながりました。とても充実した講座でした。

司 会 とてもよい企画だったと思います。来年以降、これをどうつなげていくか、皆さんで考えたいと思います。

堀田委員 大変よい企画でした。何らかの形で来年につなげたいと思いますが、講師の鴨下先生はこれ以上は体力的に無理とのことなので、何か別の形を考える必要があります。

#### ⑤成人学校「太宰治の世界」

野村主査 44人の応募者があり、抽選の結果、1回目の野外学習には25人が参加しました。2回目の講義には全員に参加していただけるようご案内しましたが、結果的に35人の参加となりました。参加された皆さんは大変熱心で、「太宰治の作品の奥深さを改めて知った」というような声を多く聞きました。

大西委員 小金井市出身の作家も取り上げて欲しい、との声も寄せられました。

藤委員 1回目は雨の中の野外学習でしたが、皆さんよく歩かれました。

竹野委員 1回目は30人当選にしたところ数人がキャンセルされたのですが、元々30人は多過ぎたので、あえて欠員補充はしませんでした。

司 会 結果的にはちょうど良い人数だったのではないかと思います。

#### ⑥成人学校「むかしみちを歩く～奥多摩むかしみち～白丸から氷川～」

野村主査 55人の応募があり、抽選で22人を当選としました。実施した10月

28日は無風快晴で、絶好の野外学習日和でした。地元観光協会のガイド3人が講師となり、むかしみちを辿りながらかつての人々の暮らしや歴史、植物などの解説を受け、大変充実した一日となりました。

吉田委員 3班に分かれたのですが、ガイドさんの説明は3人3様で、私が参加したグループは歴史の解説など細かく聞けてよかったです。コースとしてはそれほどきつくなく、ちょうど良かったのではないかと思います。

司 会 ガイドさんによって個人差があり過ぎました。私の参加したグループはほとんど説明らしい説明がなく、前のグループにくっついてしまう状態でした。ガイドを依頼する際、こちらの要望をきちんと伝えて欲しいと思います。また、現地で3グループに分けましたが、事前に分かっていたならあらかじめ3班に分けておけば現地であわてることもなかったと思います。事前の詰めが甘かった点、反省材料です。

野村主査 わかりました。

司 会 ガイドのレベルに差があり過ぎ、班により随分対応が違っていました。コースは非常に良かったと思います。

#### ⑦成人学校「コミュニケーションのココロ」

杉山非常勤 1回目を終了し、残り1回です。参加者は31人ですが、特筆すべきは年齢層が30代から80代まで幅広いことです。講師の話は大きな声で分かり易く、好評でした、コミュニケーションが不足しがちな今日の状況を反映してか、たくさんの参加者が集まりました。

藤委員 「コミュニケーションのココロ」というタイトルが良かったと講師の先生が大変感心していました。先生の説明は分かり易く、きちんと話されるのでとても良かったと思います。

#### ⑧成人学校「我が家の逸品」

杉山非常勤 11月2日に野外研修の実踏に行ってきました。邑楽町の農家、町役場、農畜産物加工センター等を訪ね、講師の稲葉泰子さんに案内をしていただく予定です。募集は市報11月15日号、第1回は12月4日「手打ちそば」、第2回は19日「野外研修～産地を訪ねて」、第3回は1月22日「味噌作り」となります。

司 会 担当はどなたになりますか？

杉山非常勤 大西委員、椎野委員、藤委員、吉田委員、よろしくお願いします。

#### ⑨成人学校「体験！ジャワ・ガムラン」

長堀主査 10月30日、15人が参加して実施されました。ガムランという楽器

を見ること自体珍しく、最初は皆さん大いにとまどっていましたが、丁寧に実技指導を受け、最後には何とか音を合わせることができました。合奏が成功したときには思わず全員から拍手がわきました。講師が自主グループを呼びかけたところ12人ほどが応じ、当面月2回、第2・4金曜日に活動し、来年の東センターまつりでの発表を目標にするとのことでした。

吉田委員 とてもよい講座で、1回だけではもったいないと思いました。若い人は音感もよく、覚えも早いです。普段の講座風景とは大違いで、若い人が多く活気のある講座でした。また、夜間には若い人のグループもたくさん公民館を利用していることを知りました。

司 会 自主グループが立ち上がりそうだとのこと、大変良かったと思います。

## (2)その他

### ①平成22年度予算要求について

長堀主査 来年度の事業予算ですが、男女共同参画講座が5回から8回になり、成人学校が21回から18回になります。それに伴い、担当職員を一部変更し、杉山は男女共同参画講座の負担が大きくなるため、市民講座は野村が担当することとします。また野外研修の実踏予算の中に企画実行委員1名分が追加となります。

司 会 わかりました。

長堀主査 新年度成人学校の一案ですが、野川を源流から河口（多摩川に合流）まで全19キロを歩くという企画を提案します。その場合、野川源流のある日立製作所中央研究所の庭園が年に2回（4月と11月）開放されるので、4月の開放日に合わせて企画を考えたいと思います。

司 会 この件については、次回以降改めて検討することとします。

### ②その他

長堀主査 来年2月、利用者懇談会を開催します。これは初めての試みですが、東センターまつり実行委員会を3月に開催しますので、その呼びかけも兼ねて日程を決めました。曜日と時間帯を変えて同じ内容で2回開催します。企画実行委員連絡会が11月17日、2時から本館にて開催されます。研究大会報告会が12月15日、10時から本館にて開催されます。三者合同研修会が来年2月2日、2時から本館にて開催されます。次回は12月1日（火）午前10時から正午になります。

司 会 本日はお疲れさまでした。

